

## 臨床研究に関する情報公開（一般向け）

### 「共同実習における医学生のポートフォリオ分析」へご協力をお願い

—2014年1月1日～2016年3月31日～の期間に

三重大学医学部総合診療科・家庭医療学での家庭医療実習を行った三重大学医学部医学科学生へ—

研究機関名 三重大学医学部附属病院

研究責任者 総合診療科 近藤 諭

研究分担者 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座家庭医療学分野 教授 竹村洋典

三重大学医学部附属病院 医学系研究科 地域医療学講座 助教 市川 周平

三重大学大学院医学系研究科地域医療学講座 助教 後藤 道子

三重大学医学部附属病院 総合診療科 助教 北村 大

三重大学医学部附属病院 総合診療科 リサーチアソシエイト 家研也

高茶屋診療所 所長 宮崎 景

#### 1. 研究の概要

1) 研究の意義 三重大学では、三重大学医学部医学科学生の臨床実習の際、三重大学医学部看護科学生との共同実習が行われています。これは、三重大学医学部で行われている先進的な取り組みの一つです。（本説明文書では、三重大学医学部医学科学生を医学生、三重大学医学部看護科学生を看護学生としています）

このため、2015年度時点では、医学生の全てが対象というわけではなく、1学年約120名のうち、1グループ10名のみが対象となっています。

医学生・看護学生での共同実習を行ったグループの方が、医学生単独で実習を行ったグループよりも、多職種連携についての学びが深いように担当教官は感じています。具体的には、実習終了時報告会や終了時の提出物などでの多職種連携についての発言や記述についての差があるように思われました。

そこで、医学生の看護学生との共同実習の有無による多職種連携についての教育効果を研究することを計画いたしました。

この研究を通じて、看護学生と医学生の共同実習が、医学生にとって多職種連携を学ぶことに有用であることの科学的根拠を作り、看護学生と医学生の共同実習を促進する根拠としたいと考えています。

2) 研究の目的 この研究は、看護学生と医学生の共同実習が、医学生にとって多職種連携を学ぶ為に有用であることの科学的根拠を作ることを目的としています。

#### 2. 研究の方法

1) 研究対象者 a)共同実習を行った医学生（2014年7月および2015年7月に家庭医療学の実習を行った医学生） b) 2014年の6月および9月に通常の家家庭医療学の実習を行った医学生、2015年の6月および9月に通常の家家庭医療学の実習を行った医学生

ただし、b)については、2015年度の医学生全体に拡張する可能性があります。

2) 研究期間 承認日～2018年3月31日

3) 研究方法 上記のような目的・背景を達成するため、本研究では、これまでに家庭医療実習を行った医学生のポートフォリオを分析いたします。

研究の費用負担について：本研究は運営費交付金を用いて実施し、研究責任者・研究分担者には、本研究の計画・実施・報告において、研究の結果および解釈に影響を及ぼす様な利益相反は存在しません。また、本研究により研究にご協力いただくあなたに費用の負担が生じることはございません。

4) 使用する試料の項目 家庭医療実習の際、提出したポートフォリオ

5) 使用する情報の項目 家庭医療実習の際、提出したポートフォリオの本文

6) 情報の保存 資料保管期間：2023年3月31日まで

個人情報管理者：三重大学大学院医学系研究科地域医療学講座 講師 若林英樹

7) 情報の保護

本研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠し、三重大学医学部の研究倫理審査委員会の承認のもとに行います。

本研究では、すでに提出され評価が終了した資料(ポートフォリオ)を利用致します。このため、新たな資料は必要としません。

このため、この研究に参加いただく際、あなたに特別な負担はありません。

また、研究者が利用する資料(ポートフォリオ)から、研究者がポートフォリオから本人を特定することはできません。あなたの個人情報をすべて消去し、匿名化致します。また、ポートフォリオに記載された地名や固有名称も伏字やアルファベットなどで置き換え、特定できないよう配慮致します。

しかし、ポートフォリオの性質上、各ポートフォリオの記述から類推し記載者が特定される可能性はゼロではありません。しかし、すでにポートフォリオの評価は行われており、この研究があなたのポートフォリオや実習評価に影響を与えることはありません。

その上で、研究責任者・研究分担者・個人情報管理者は、あなたのポートフォリオを扱う際、最大限の注意を払い慎重に取り扱います。

このため、研究対象者に直接不利益を与えることは有りません。

また、研究成果を公表する場合でも、研究対象者の皆さまの名前や身元などの個人情報が明らかになることはありません。

資料は、研究責任者の三重大学医学部附属病院総合診療科助教近藤諭及び研究分担者(注1)が分析いたします。

注1)

三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座家庭医療学分野 教授 竹村洋典

三重大学医学部附属病院 医学系研究科 地域医療学講座 助教 市川 周平

三重大学大学院医学系研究科地域医療学講座 助教 後藤 道子

三重大学医学部附属病院 総合診療科 助教 北村 大

三重大学医学部附属病院 総合診療科 リサーチアソシエイト 家研也

高茶屋診療所 所長 宮崎 景

8) 研究計画書および個人情報の開示

本研究にご協力いただいた方から、本研究の概要や研究計画書の開示を希望された場合には、研究概

要や研究計画書を閲覧頂けますので、お申し出ください。(ただし、ほかの研究対象者の個人情報および研究の独創性の確保、知的財産の保護に支障のない範囲に限ります。)

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。また、本研究の成果は、三重大学に帰属するものと致します。研究責任者、研究分担者が協議して著者を選出し、学会または論文にて報告致します。また、本研究にご協力いただいた方から、本研究の結果の開示を希望された場合には、研究成果をご報告致します。対象は研究協力者本人で、発表した論文の要約を文書(あるいは口頭)にて説明致します。(ただし、ほかの研究対象者の個人情報および研究の独創性の確保、知的財産の保護に支障のない範囲に限ります)

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2016年1月4日までに、下記の連絡先までお申し出ください。また、ご了承いただけないことで、不利益が及ぶことはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

研究の内容に関するお問い合わせの窓口

資料の研究への利用を拒否される方の窓口

三重大学医学部附属病院総合診療科医局

〒514-8507 津市江戸橋2-174

研究責任者総合診療科 近藤 諭 事務担当 佐々木

電話(平日:9時30分~17時00分):059-231-5290

FAX:059-231-5289

E-mail: fcm@clin.medic.mie-u.ac.jp